



KALS 大学院入試対策講座

専属チューターからのメッセージ

チュートリアル通信

【2018 年度秋期】税法科目免除 VOL.8

河合塾 KALS の大学院入試対策講座では、チューター制度を導入しています。チューターは当校の合格者 OB/OG を中心に編成。授業での合格指導のみならず、受講生向け学習ガイダンス「サクセスチュートリアル」や個別カウンセリングなどを通じて、受講生からの進路・志望先に関する事、自主学習に関する事など、合格に向けてきめ細かくアドバイスをしています。以下は、税法科目免除・金田チューターからのメッセージです。今後の受験対策のご参考にしてください！



KALS チュートリアル通信 税法

検索

小論文・口頭試問対策

そろそろ出願を終わられた方も多いと思います。今回は、小論文と口頭試問の対策について、少し、考えてみようと思います。

小論文対策

● 小論文テストの目的

大学院受験で、小論文が課されるのは、研究計画書と合わせて、2年後、修士論文を書く力があるのかを確認したいからです。具体的には、以下のような点を評価しています。配点が高いと思われる順に並べています。

解読力	資料や問題の意図をどの程度理解しているか。
意欲	どのような問題意識や主張を持つか。
構成力	問題意識や自分の考えをどのように構成するか。
発想力	個性的・独創的発想がどれだけ盛り込まれているか。
表現力	誤字・脱字、文字数、表現などがどの程度正確かつ豊かか。

このように、小論文には、いくつかの採点要素があります。未知のテーマなどに出合ったとき、何を問題と捉え、個人的な結論を見出し、意欲的にかつ客観的にその結論に至る、その論述力が総合的に問われているといえます。考え方を変えると、客観テストではないので、設問の一部がわからなくても、論述力のアピールをすることで、目的が達成することもできそうです。

● 過去問研究

基本的な対策は、過去問研究に尽きると思います。志望校などの過去問を収集し、模範解答を必ず作成してください。税法の基本原則や規定の説明、それに関する判例・判決、そして、それらを踏まえた自分の意見を 800～1000 字程度で簡潔にまとめる作業が、基本となります。

用語の説明は、金子租税法や入門書を基本に作成してください。また、関連判例については、金子租税法

の該当ページや講義のレジュメ、または、租税判例百選にある判例を参考にしてください。

● 解答方法

模範解答ができたなら、実際に時間を測って回答してみましょう。解答するときには、いきなり書き始めず、制限時間の1割程度の時間を割いて、「マッピング・メモ」「アウトライン」を作成しましょう。

(1) 「マッピング・メモ」

書きたいことを単語で書き出す。十分書き出したら、関連するものは、線をつなぎ、重複するものは、削除する。

(2) 「アウトライン」

マッピング・メモを3つから4つ程度のグループに分け段落とする。その上で、書く順序を決める。

以上の準備をした上で、書き出しましょう。時々、マッピング・メモで書き出した単語などで、漏れている重要なものがないかに気を付けましょう。

口頭試問対策

● 基本的対応

口頭試問では、多くの場合、研究計画書の内容や志望動機など出願書類の内容をベースに質問が行われます。まずは、志望動機、研究の動機、研究内容について、それぞれ、3分程度で説明ができるように準備しておきます。そのうえで、想定される質問を広範に用意して模範解答を用意しておきましょう。

フレンドリーな雰囲気ですoftな質問をするところも多いようですが、質問に対しては、その試験官の方に向き直って、相手の目を見て回答しましょう。また、この研究テーマを選んだ理由を聞かれた場合には、「**個人的なきっかけ**」と「**社会に対しての貢献**」の2つについてそれぞれ述べられるように考えをまとめておきましょう。

● 難しい質問があった時の注意

試験官は、だれであっても困るような難しい質問を投げかけてその対応を見ることも良くあります。また、いくら想定問答を準備してもすべての質問をカバーできるわけではありませんので、必ず、準備をしていない質問が出てきます。

その際に注意すべきことは、回答できるかできないかではなく、その対応です。一般的に、わからない時は、相手から、視線を外そうとし、また、困っている様子を見せることで、相手が助け舟を出すことを求めることが多いような印象を受けます。

こういった対応は、難しい問題にあたった時にそれに「立ち向かう」のか、「回避する」のかといったその受験生の傾向を表すことになりかねません。もちろん、修論を書く際には、問題に立ち向かうことが求められます。

質問が難しければ、(通常は、許しを請うように目を背けがちですので)深呼吸して、その試験官の目を直視しましょう。そして、考えながら、質問を繰り返してみたり「〇〇についてのご質問ですね。」、質問の趣旨がわからなければ「。。趣旨がよくわからないので、もう少し、詳しくお聞かせいただけますか?」など、解答ができないことはやむをえませんので、まずは、**質問の内容を理解している**ことをアピールしてください。

もう一つ、少し、余裕があれば、西洋人が使うフレーズをいうのも良いかもしれません。“It’s a good question!” もちろん日本語で、「なかなか、いい質問ですね。(汗)」と。英語のこのフレーズは、基本的に、即答できず困った時に、使われます。しかし、回答を諦めていう“I don’t know.”とは、大きな違いがあり

ます。それは、辛抱強く、**回答に取り組む意思**があるということです。また、時には、主客を逆転し、その場を支配する方法もあります。「なかなか、いい（難しい）質問ですね。少し考える時間をください。。。」そのあと、「正直、正確にはわかりませんが、わかる範囲でお答えしますと…。」と可能な範囲で回答することで、問題に立ち向かおうとする姿勢と同時に、冷静に論理的に考える思考回路を持っていることを表現することができるでしょう。*Hang in there!*(最後まで、頑張ろう！)

おわりに

最近研究室内でなぜかダイエットが流行っています。「糖質制限よりも脂質制限をした方がいい」「胸肉とささみはたんぱく質が豊富でいい」「心拍数 155 ぐらいを保って有酸素運動を 1 時間以上続けるといい」など、気づけばこんな話ばかりをしています。私もそのダイエットブームにのっかり、実は **5kg** 痩せました！

今回でわかったのは、適度な食事改善と筋トレ、有酸素運動を行うシンプルなダイエットが一番いいということです。〇〇置き換えダイエットなど、あまりにも厳しい食事制限は、かえってストレスを溜める原因になってしまいます。そして、そのストレスが爆発し、無意識にファミリーサイズのポテトチップスに手を出すという悲劇が起きてしまいます（私は約 10 年間そのような悲劇を繰り返していました）。なので、どうしても！というとき以外はなるべくお菓子とジュースを控える、ゆっくりよく噛んで食べる、水をたくさん飲む、などストレスを溜めずにできることを続けるのが一番大切なんだと思います。

あとは、ダイエット仲間がいるとかなり心強くと感じました！努力が結果として表れたときに、一緒になって喜んでくれる友達や、頑張って痩せてキレイになった友達がいると、これからもがんばろー！と思えます。私は今、ありがたいことに、ダイエット仲間にも困まれているので、あと脂肪量を $-2 \sim 3$ kg 落とせるように頑張って続けていきます！

冬は、気温が寒くなると同時に体温と代謝が上がり、痩せやすくなる時期だそうなので、ダイエットを考えている方、一緒に頑張りましょう！

(と、今チップスターを食べながら書いてみました笑)

